

平成29年度 公益財団法人鳥取県畜産振興協会事業計画

1 基本方針

公益財団法人鳥取県畜産振興協会は、平成25年以降公益事業をベースとした事業を展開しています。

主要な収入事業である預託事業については、平成26年度に大山放牧場に新牛舎が整備されたことにより、周年放牧預託頭数1,000頭体制が確立されています。

本年度も預託頭数1,000頭を目標に、飼養管理の徹底を図りながら、職員の技術力の向上に努めたいと考えています。

採卵移植事業については、平成26年から実施している農家庭先採卵の評価が高く、採卵希望頭数も増加の傾向を示し定着してきています。

これに併せて、固体毎の採卵数を確保するため、農家への採卵牛飼養管理技術指導を実施したいと考えます。

また、平成27年4月から受託管理している鳥取県畜産試験場の肉用牛繁殖雌牛50頭のうち25頭から採卵し、県下畜産農家へ卵供給を実施しています。

昨年度は1頭当りの目標採卵数5卵を実現しましたが、要望卵数が年々増加していることから、今年度は6卵以上確保することを目標に管理技術を高めたいと考えています。

主要な事業支出については、購入飼料費が総事業収入に対して約50%のウエイトをもっており、年々増加傾向にあります。これは、牧草生産国の収穫製品の状況により輸入乾草単価が上昇してきていることによるものです。

その経費節減対策として、自給飼料生産量の拡大と、高品質の牧草収穫が図れるような栽培管理の改善に取り組む必要があると考えます。

このような現状を踏まえ、当協会は畜産農家の経営不採算部門である育成牛や、繁殖和牛の空胎期間のコスト削減、採卵・卵販売事業を活用した受精卵移植による付加価値の高い子牛生産の支援等、県下大家畜農家経営支援の一助となるため、次に掲げる項目を重点的に展開することとします。

2 事業計画

(1) 受精卵採卵販売・受精卵移植の拡大推進

受託管理している鳥取県畜産試験場の高能力和牛雌牛50頭の中で、この内の約25頭から採卵を行い、県下の畜産農家に安価な受精卵を公開販売し、畜産農家の経営安定化への支援推進を図ります。

(2) 公益財団法人経営の安定化対策

- ・監査員による定期的な経営分析及び指導の徹底
- ・飼養管理技術者の能力向上研修の実施

(3) 自給飼料生産の取り組み

①良質な自給飼料の生産向上

- ・湖山池周辺の飼料畑増収のため、有機質肥料と化学肥料の散布量設定を改善し生産収量増加を目指します。
- ・全牧場内の採草地の収量を10a当たり2tの目標達成するため、採草地の土壌調査に基づき化学肥料の適正施用を励行します。
- ・乳熟期までの適期に刈り取りを行い、高品質な牧草の確保に努めます。

②牧場管理機械の大規模更新

- ・効率的な生産処理を行うため、特定費用積立金を取り崩し、中核的な現有機械の更新を行い適切な飼養管理の徹底を図ります。詳細は別紙、機械更新計画のとおり。

(4) 飼養管理の改善

①種付け受胎率の向上

- ・人工授精受胎目標 1.8本/頭
- ・受精卵移植率目標 50%以上

②放牧病の防御対策の徹底

ピロプラズマ病に対する徹底した防御対策を実施し、疾病蔓延予防の徹底を図ります。

- ③飼養管理の徹底を図るため、技術職員2名を平成29年4月1日から正職員として採用し、鳥取放牧場と大山放牧場に配置します。

(5) 消費者との交流促進

①消費者との畜産理解の醸成

「大山まきばみるくの里」施設で県内外の消費者との交流を進め、牧場ファンの定着化を高めます。

②野外教育研修への貢献

鳥取大学獣医学科と技術交流を進め、獣医学技術の向上支援を図ります。

また、地元小学校児童や園児・老人福祉施設利用者に牧場のふれあい施設を開放し、畜産への理解醸成を図ります。

(6) 主な事業計画

①平成29年度預託牛放牧頭数計画

牧場名	畜種	新規入牧頭数	平均飼養頭数	放牧期間
鳥取放牧場	乳用牛	440	423	周年預託
	肉用牛	210	138	
河合谷牧野	乳用牛			5月～10月
	肉用牛		115	
大山放牧場	乳用牛	400	395	周年預託
	肉用牛			
俵原牧野	乳用牛		100	4月～10月
	肉用牛			
合計	乳用牛	840	918	
	肉用牛	210	253	
		1,050	1,171	

②平成29年度預託牛収入計画 (金額単位：千円)

牧場名	畜種	延頭数	預託金額	預託料金/1日・1頭 (税込み額)	
				料金	期間
鳥取放牧場	乳用牛	154,980	94,526	610円	
	肉用牛	69,540	34,382	463円	～3/31
大山放牧場	乳用牛	165,970	101,242	463円	～3/31
合計		390,490	230,150	500円	4/1～
				500円	4/1～

③平成29年度人工授精受精・卵移植・採卵事業計画 (金額単位：千円)

牧場名	人工授精		受精卵移植		受精卵採卵	
	実施頭数	収入金額	実施頭数	収入金額	実施頭数	収入金額
鳥取放牧場	1,100	2,350	160	1,728	250	11,138
大山放牧場	550	935	60	648		
			受精卵販売			
			375	8,100		
計	1,650	3,285	220	10,476	250	11,138

手数料内訳 技術料：1,296円/頭 技術料：10,800円/受精卵 技術料：43,200円
精液代等実費 受精卵1卵：21,600円 出張経費

④平成29年度飼料購入計画 (金額単位：千円)

牧場名	濃厚飼料		粗飼料		合計	
	購入量 t	購入金額	購入量 t	購入金額	購入量 t	購入金額
鳥取放牧場	449	21,552	678	38,622	1,127	60,174
大山放牧場	332	15,933	635	36,201	967	52,134
計	781	37,485	1,313	74,823	2,094	112,308

⑤平成29年度自給飼料生産計画

牧場名	採草面積	ロール数	収量
鳥取放牧場	45ha	2,340個	1,170 t
大山放牧場	61ha	1,982個	793 t
計	106ha	4,322個	1,963 t

自給率 50%

別紙

機械更新計画

配置場所	使用目的	機械名	台数	定価価格	構造等
				税抜:千円	
鳥取	耕起	ロータリーハロー	1	1,030	2.5m
	牧草刈取	ディスクモア	1	1,200	7連ディスク
	反転機	ジャイロテッダー	1	1,150	
	収草機	ジャイロレーキ	1	1,944	ツインタイプ
	梱包	ロールベラー	1	5,500	芯無しタイプ
	梱包機	ベールラッパー	1	1,712	固定式
	施肥機	ブロードキャスター	1	509	1200L
	運搬車両	3tダンプトラック	1	5,450	
	運搬車両	8トントラック	1	5,000	平ボディ 中古
	給餌用	TMR機	1	7,000	9.9m ³ 第1基地用
	給餌用	フォークリフト	1	3,950	第2牛舎用
給餌用	フィーダーホッパー	1	950		
大山	反転機	ジャイロテッダー	1	1,150	
	収草機	ジャイロレーキ	1	1,944	ツインタイプ
	梱包機	ベールラッパー	1	1,712	固定式
	運搬車両	3tダンプトラック	1	5,450	
	ふれあい芝広場用	芝刈り機	1	1,000	
給餌用	フィーダーホッパー	1	950		
計			18	47,601	